

バドミントンファミリーの皆様へ

平素、大変お世話になっております。

鹿児島県バドミントン協会理事長の椎原でございます。

日頃は本協会の諸事業にご理解・ご協力いただき厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大の勢いが一向に止まりません。

鹿児島県高校総体バドミントン競技において選手・関係者に新型コロナウイルス感染が確認され、本協会といたしましても、心を痛めております。感染が確認された選手・関係者の皆様の一刻も早い回復を心からお祈りしております。

このような中で、本協会といたしましては6、7月の協会主催事業についてはすべて中止とさせていただきます。バドミントンを愛する皆様方には大変なご迷惑をおかけしておりますが感染防止措置としてご理解ください。

現在、私たちはウイルスという目に見えない敵と闘っています。この状況がいつまで続くのか先が見通せません。度重なる大会等の事業中止・延期で会場のキャンセル・調整などの対応で大きな負担を強いられ、生活そのものに多大な影響を受けておられる方もおられるのではないのでしょうか。

今改めて、「平和で安全で健康であるからこそバドミントンができる」と痛感しています。「バドミントンを通じて人々の健康と社会の発展に貢献する」という本協会の活動方針を鑑みれば大会やイベント開催よりも人々の健康を考えることは本協会として当然のことと考えています。

本協会といたしましても、今回の経験を活かし、感染症対策の強化を検討し、早期の事業再開を実現して、バドミントンファミリーが笑顔で安心してバドミントンを楽しめる環境を創っていく所存でございます。

今だからこそバドミントンファミリーの皆さんと心をつにし、絆を大切にこの困難を乗り越えていかなければならないと考えています。改めて皆様のご協力をお願いいたします。

2021年6月5日
鹿児島県バドミントン協会
理事長 椎原 和郎